

オンライン診療における診療計画

2023年3月30日規定

アクアキッズクリニック
〒133-0056
東京都江戸川区南小岩7-24-20
FIRSTA I 5階
院長 高木 虎太郎

アクアキッズクリニック(以下、「当院」という)は、オンライン診療に関して、最低限遵守する事項及び推奨される事項並びにその考え方を示し、安全性・必要性・有効性の観点から、医師、患者及び関係者が安心できる適切なオンライン診療を提供する為に、ここに「オンライン診療における診療計画」を策定する。

目次

1. 具体的な診療内容
 - 1.1. 疾病名
 - 1.2. 治療内容等
2. オンライン診療と対面診療、検査の組み合わせに関する事項
 - 2.1. 頻度
3. 診療時間に関する事項
 - 3.1. 事前予約
4. オンライン診療の方法
 - 4.1. 使用する情報通信機器
5. 対面診療への切り替え
 - 5.1. オンライン診療を行わないと判断する条件
6. 積極的な情報提供
7. 急病急変時の対応方針
8. 個人情報保護・プライバシーポリシー
 - 8.1. 映像や音声等を、医師側又は患者側端末に保存
9. セキュリティ
10. 薬剤処方・管理
11. オンライン診療での診察の限界

1. 具体的な診療内容

1.1. 疾患名

1.1.1. 初診の場合

- 急性上気道炎
- 急性気管支炎
- 便秘症
- 皮脂欠乏性湿疹
- 急性胃腸炎

1.1.2. 再診・継続的な治療の場合

- 気管支喘息(発作症状出現の無い安定している状態のみ)
- スギ花粉症
- ダニアレルギー
- 慢性便秘
- 皮脂欠乏性湿疹

1.2. 治療内容

1.2.1. 初診の場合

Web問診により症状を確認し、適切な治療・処方を行います。

1.2.2. 再診の場合

症状の安定を確認し、以前の処方薬剤の継続処方を行います。

2. オンライン診療と対面診療、検査の組み合わせに関する事項

2.1. 【初診:当院の受診歴がない方】

原則、対面診療となります。

症状によっては、オンライン診療も可能となります。

2.2. 【初診:当院の受診歴があるが、過去とは違う症状】

対面診療を行うか、オンライン診療を行うか、

Web問診を元に、医師が判断いたします。

2.3. 【再診】

2か月に1回、オンライン診療が可能となります。

ただし、2か月に1回は対面診療が必要です。

2.4. 【検査が必要と判断された場合】

対面診療を行い、検査を実施します。

3. 診療時間に関する事項

3.1. 予約

Web予約から事前予約が必要となります。

事前予約により定められた時間に当院よりご連絡致します。

診療時間内でオンライン診療を実施します。

4. オンライン診療の方法

4.1. 使用する情報通信機器

患者様:スマートフォン

当院医師:PC

利用アプリ:FaceTime

5. 対面診療への切り替え

5.1. オンライン診療を行わないと判断する条件

- Web問診の内容により、対面診療をした方が良いと判断されたとき
- オンライン診療を行い、医師が対面診療を必要と判断されたとき
- 通信状態などにより、オンライン診療が実施できないと判断されたとき

6. 積極的な情報提供

オンライン診療は、触診等ができないこと等により得られる情報が限られています。そのため、患者さまは診察に対し積極的に協力する必要があります。Web問診に詳細な情報や診療を行うのに十分な情報を記載する必要があります。

7. 急病急変時の対応方針

当院での対面診療を基本とします。

当院で対応できない場合には、地域連携病院にご紹介させていただきます。

8. 個人情報保護

当院は、オンライン診療で知り得た情報は診療以外で使用しないこととする。

当院医師は、第三者に患者の心身の状態に関する情報の伝わることのないよう、当院以外では、オンライン診療を行わないこととする。

オンライン診療において、医師と患者様、双方の同意が無い場合、「第三者のビデオ通話への参加」「ビデオ通話の録音、録画、撮影とそれらのデータのSNS やネット上への掲載など」「チャット機能の利用やファイルの送付」は禁止とする。

医師のメールアドレスや携帯番号などの個人情報を、診療に関わりのない第三者に提供してはいけない。

9. セキュリティ

セキュリティ対策(使用する OS やアプリケーションの適宜アップデート、セキュリティソフト導入など)をご自身で行っていただく必要があります。

当院では最新のOSを使用し、セキュリティ対策を行っております。患者様側のセキュリティに問題があり、情報漏洩等があった場合、当院での責任は負いかねますので、ご注意ください。

10. 薬剤処方・管理

医薬品の使用は多くの場合副作用のリスクを伴うものであり、その処方に当たっては、患者さまの心身の状態を十分評価できている必要があります。効能・効果と副作用のリスクとを正確に判断する必要があります。オンライン診療は、診察手段が限られることから診断や治療に必要な十分な医学的情報を初診において得ることが困難な場合があります、そのため初診から安全に処方することができない医薬品があります。

抗菌薬などの対面診療や検査が必要となる薬剤は処方することができません。

11. オンライン診療での診察の限界

オンライン診療は、対面診療に比べて得られる患者さんの心身の状態に関する情報が限定されます。こうしたオンライン診療による診療行為には限界があります。自宅から受診できる利点もありますが、より正確な診断をできない可能性があります。適切な診療を行っていきますので、ご理解の程、よろしく申し上げます。